

## レッスン10

# カード時代

じ だい



TELEPHONE



## 本文

ほんぶん

### Main Text

カードを使うことが多くなった。買い物をして、現金で払うかわりにカードで払う。銀行に預金があれば、手もとに現金が全然なくても、たくさんの買い物ができる。こまかい金が必要なときは、銀行の機械にカードをさしこめば、現金が出てくる。ある会社では、身分証明書が支払いカードをかねていて、社員食堂で食事をしてカードで払うと、支払いの額が自動的に給料からひかれるそうである。

実に便利な時代になった。現金を持っていると落とすこともあるし、どろぼうもいるのだから、カードのほうが安全である。それに、札を何枚も持つより、カードのほうが小さくて軽い。

そんなに便利なカードであるが、問

題がないわけではない。<sup>\*</sup>数日前の新聞に、カードで買い物をするのはむだづかいの原因になるから、自分は絶対にカードは使わないという投書が出ていた。目の前で札や貨幣がさいふから出ていくと、金を使ったという実感が強いので、金を節約しようという気持ちになるが、カードで払うとその実感がないので、気らくに金を使いすぎる結果になる<sup>\*</sup>、というのである<sup>\*</sup>。

現金でもカードでも、必要なものは買い、必要でないものは買わないのが、理性のある人間の行動である。しかし、いつも理性にしたがって行動することは、むずかしいことである。カード時代は、人間に強さを要求する時代だといってもよいであろう<sup>\*</sup>。